

ホタテガイ採苗速報

ラーバの出現数は例年よりも少なめ

平成24年3月29日～4月2日に陸奥湾31定点で、第1回湾内一斉ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

全湾におけるホタテガイラーバの出現数は図1、各地の出現数は表1、図2のとおりです。

ラーバの出現数は、西湾平均で213個/トン、東湾平均では224個/トン、全湾平均では217個/トンと、昨年同時期(4月4日)の調査時(それぞれ、327個/トン、387個/トン、350個/トン)よりも少ない出現数となっています。

200ミクロン以上のラーバの割合は全湾平均で3.3%、260ミクロン以上の割合は0.9%でした。

2 水温の状況

3月26日～31日の水温は、平舘ブイで7.4～7.6℃、青森ブイで4.3～4.5℃、東湾ブイで2.7～3.4℃でした。

平年と比較すると、平舘ブイの全層で「平年並み」、青森ブイの全層で「かなり低め」、東湾ブイの1m層～30m層で「かなり低め」、底層で「やや低め」でした。

3 ムラサキイガイ等ラーバの出現状況

ムラサキイガイとキヌマトイガイのラーバの出現数は西湾平均でそれぞれ34個/トン、325個/トンと、昨年同時期の平均値(それぞれ84個/トン、613個/トン)よりも少ない状況です。

ヒトデのラーバは全湾平均で1.8個/トンと昨年同時期の平均値(0.3個/トン)よりも多い出現数となっていますが、付着直前のブラキオラリア幼生は見られませんでした。

4 今後の見込み

例年よりも親貝数が少なく、低水温の影響により産卵も遅れているため、ラーバの出現数が例年よりも少ない状況となっています。

今後も例年より水温の低い状態が続くと、産卵が進まないことや付着サイズのラーバの出現数が少なくなることが考えられますので、採苗器は例年よりも多めに準備してください。

なお、採苗器の投入時期は西湾で4月下旬以降、東湾で5月となる見込みですので、今後の情報を参考にしてください。

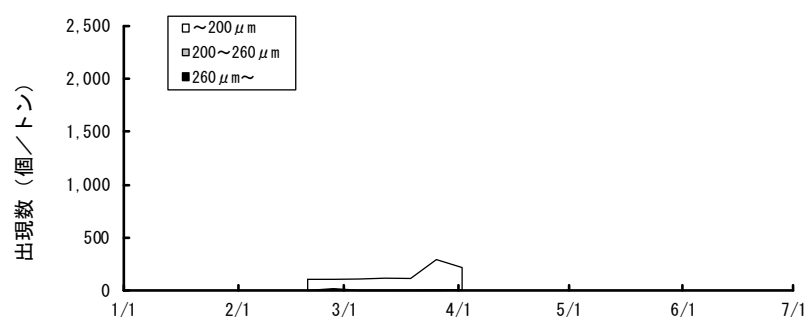


図1 全湾におけるホタテガイラーバ出現数

表1 地先別平均出現数

	全出現個数	200μm以上		260μm以上	
		個数	割合	個数	割合
平舘	38	0	0.0%	0	0.0%
蟹田	72	0	0.0%	0	0.0%
蓬田村	33	0	0.0%	0	0.0%
後潟	21	4	20.0%	0	0.0%
奥内	301	19	6.2%	6	2.1%
油川	113	13	11.1%	0	0.0%
造道	113	0	0.0%	0	0.0%
原別					
久栗坂					
土屋	238	0	0.0%	0	0.0%
茂浦	707	0	0.0%	0	0.0%
浦田	307	7	2.1%	7	2.1%
東田沢	351	0	0.0%	0	0.0%
小湊	26	7	25.5%	0	0.0%
清水川	15	0	0.0%	0	0.0%
野辺地町	378	45	11.8%	11	3.0%
横浜町					
むつ市					
川内町					
脇野沢					
西湾中央	270	0	0.0%	0	0.0%
東湾中央					
西湾平均	213	3	1.6%	1	0.5%
東湾平均	224	16	7.3%	4	1.7%
全湾平均	217	7	3.3%	2	0.9%

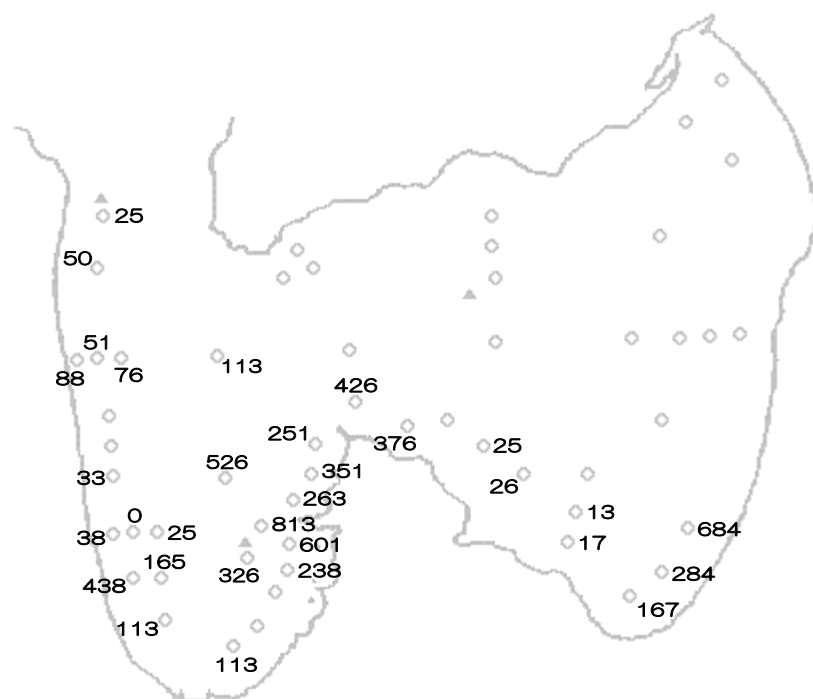


図2 調査地点毎の平均ラーバ出現数(個/トン)

広がる海の知識!

身につける新たな技術!

漁業後継者育成研修『賓陽塾』

塾生募集中!! 詳しくは水産総合研究所 ほたて貝部まで

発行元: 地方独立行政法人

青森県産業技術センター 水産総合研究所

住所: 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

TEL: 017-755-2155 FAX: 017-755-2156

ホームページURL: <http://www.aomori-itc.or.jp/>

携帯電話URL: <http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2244>

